

令和6年度 定例幹事会総会開催報告書

令和6年6月1日(土)横浜看護学校において定例幹事会が開催され、令和5年度活動報告・会計報告、令和6年度活動計画・予算が全会一致で承認されました。また来年度の大総会等について意見交換しました。

議 事 要 旨

出席幹事：地蔵テイ子 (3)、井上ふさ子 (6)、稲垣文子 (7) 浅野恵美子 (8)、渡部俊子 (8)、寺澤秀代 (9)、米澤繁子 (10)、大幡洋子 (12)、大津正井 (15)、杉山トミ子 (17)、村松真佐子 (18)、加藤佳代子 (21)、甲田まゆみ (25)、原陸人 (59)、外川皇雅 (59)

以上 15 名

出席役員：佐竹一枝 (20)、西原理枝 (41)、村上祐子 (47)、濱法子 (14)、川口妙子 (16)

以上 5 名

役員欠席者：清水敦子 (29)、東山景子 (37)、元田聡美 (47)、野澤楓 (49)

* ()内数字は回生

委任状：21 名

学校より出席：山岸副学校長、大澤教育主事、菅山教育主事

司会：佐竹 書記：西原

I. 開会の辞

総会参加者 20 名、委任状 21 名で合計 41 名は、同窓会役員・幹事合計 94 名の 5 分の 1 以上にあたるためこの会は成立する。

1. 会長挨拶

昨年度母校は創立 60 周年を迎えた (記念誌回覧)。定例幹事会総会は昨年度より対面に戻った。今は予測不能な大転換の時代と言われる。今後の同窓会のあり方についても活発に意見交換をしていきたい。

2. 役員幹事出席者自己紹介

II. 議題

1. 学校近況報告 山岸副学校長

昨年度本校で創立 60 周年の式典を行い、同窓会から校章の刺繍額を寄贈頂いた。また

「創立 60 周年記念誌」を作成、卒業生の動向調査を行った。アンケートは 1713 名に送付し、575 名から回答があった。卒業生の就業率は 60%強で、病院・事業所、行政、学校など幅広く活動していることを知る機会になった。3月に 59 回生 65 名が卒業、4月に 62 回生が 57 名入学した。80 名の定員を割っており、18 歳人口の減少と大学志向でどの専門学校も難渋している。学校の存在に関わる重要な問題であり、有能な看護実践者を育てることをアピールしたい。令和 7 年度は多様性のある入学試験制度を独自に行う予定で、授業料は年間 40 万円で大学と比べかなり抑えているところが専門学校の強みの一つである。同窓生からも看護師を目指す人に勧めて頂きたい。同窓生の活躍が学校の認知度を高めることにもつながると考える。

2. 令和 5 年度活動・決算報告（別紙参照）

書記より活動報告、会計より決算報告があった。

会計監査より、会計に不正がないことが報告された。

会計監査報告後、全員挙手で承認された。

3. 令和 6 年度活動計画案・予算案（別紙参照）

書記より活動計画案、会計より予算案について報告があった。

1) 楓葉祭参加について

昨年度に続き今年度も参加を行う。

2) 活動紹介など情報発信について

ブログ形式で情報発信したらどうかという意見が出た。運用的に直接ホームページに掲載することはできないため、ホームページからリンクするなど今後検討する。

3) 同窓会費について

令和 2 年度よりコロナのため会誌を発行していないため年々残高が増えている。

【審議】

5 年に一度の大総会・懇親会に多く出席してもらえるよう、招待客の飲食代や開催費用などを同窓会費から一部負担し、出席者は各自の飲食代負担程度にとどめるのはどうか。

【審議の結果】

この審議について全員挙手で承認された。令和 7 年度予算案に 30 万円追加計上する。

【審議】

同窓会誌について、大総会の年は印刷物で発行してはどうか。5 年に一度大勢が参加する大イベントであり、参加する会員も参加できない会員も会誌が届くことを楽しみにしている。

【審議の結果】

この審議について全員挙手で承認された。令和7年度予算案に40万円追加計上する。幹事は会誌について同窓生からの意見があればまとめる。

【審議】

同窓会会則第4条の解釈について、会員とは永久会費（会費）を納めた卒業生のみなのか、または卒業をもって全員を会員とするのか。過去に会費を納めたくないという卒業生もいたが、説明して納得して頂いた。以前は同窓会の活動がわかりにくかったこともあり楓葉祭に参加するようになり、3月、4月、10月には会長が学校に出向き同窓会の説明を行っている。

同窓会そのものは卒業生が会することである。同窓会では在校生を支援する活動も行っており、卒業生全員が会員でよいのではないか。

【審議の結果】

卒業をもって会員とすることに全員挙手で承認された。会則の変更は行わない。

4. 令和7年度総会について

1) 総会開催について

令和2年度の中止になった開催計画を基に次年度総会・懇親会の準備を進める。総会に合わせて近隣での同窓会を予定する回生もあり、出費を抑え大勢に参加してもらえるよう、母校を訪れる機会としてもらうため、開催場所は横浜看護学校とする。案内方法は往復はがきやホームページ活用など役員会で検討する。

2) 懇親会について

実行委員を大津正井さん（15回生）と杉山トミ子さん（7回生）が引き受けてくれることになった。今後、役員と一緒に準備を進めていくが、当日の役割分担など幹事の方々の協力をお願いする。

5. 役員交代について

1) 令和6年度新役員について

副会長と会計の交代があった。寺澤さんと村松さんは2度目の役員を受けてくれることになった。

【令和6年度役員紹介】

会 長	佐竹 一枝（20回生）		
副会長	東山 景子（37回生）	寺澤 秀代（9回生）	新役員
書 記	西原 理枝（41回生）	元田 聡美（47回生）	

会 計 野澤 楓 (49 回生) 村松 真佐子 (18 回生) 新役員

会計監査 濱 法子 (14 回生) 川口 妙子 (16 回生)

2) 令和 6 年度役員推薦委員について

加藤佳代子さん (21 回生) が 2 度目の推薦委員を引き受けてくれることになった。

幹事の方々の協力もお願いする。

3) 役員交代方法の見直しについて

役員を選出に毎回苦渋しているため、各回生の幹事から選出するなど、今年度を選出方法を検討し見直す必要がある。

※ご意見や住所変更がありましたら看護学校内同窓会本部へ、メール・FAX・郵便でお知らせ下さい。

219-yokohama-school@mail.hosp.go.jp (横浜看護学校メールアドレス)

※メールは件名に「同窓会へ」と記載してください。

以上

令和5年度 同窓会活動報告

令和5年	6月 3日	役員幹事会
	9月 29日	61回生戴帽式列席（祝電・お花）
	10月 28日	楓葉祭参加（5名） 59回生幹事へ同窓会説明
	11月 24日	創立60周年記念式典列席（祝電・お花）
令和6年	2月 29日	59回生へ同窓会説明と会費集金
	3月 5日	59回生卒業式列席（祝電・お花）
	4月 8日	62回生入学式列席（祝電・お花）、新入生と保護者へ同窓会説明
	5月 18日	役員会（幹事会にむけて準備）
	その他	役員打ち合わせなどをオンラインで行った

令和6年度 同窓会活動計画~~（案）~~

令和6年	6月 1日	役員幹事会（看護学校にて）
	7月 5日	役員会（体面またはオンライン）
	以降毎月役員会開催 令和7年度総会・親睦会・会誌準備など	
令和6年	9月 27日	62回生戴帽式列席（祝電・お花）
	10月 26日	楓葉祭参加 60回生幹事へ同窓会説明
	3月	60回生へ同窓会説明と会費集金
	3月 4日	60回生卒業式列席（祝電・お花）
	4月	63回生入学式列席（祝電・お花）、新入生と保護者へ同窓会説明
	5月	役員会（総会・親睦会最終確認・準備）